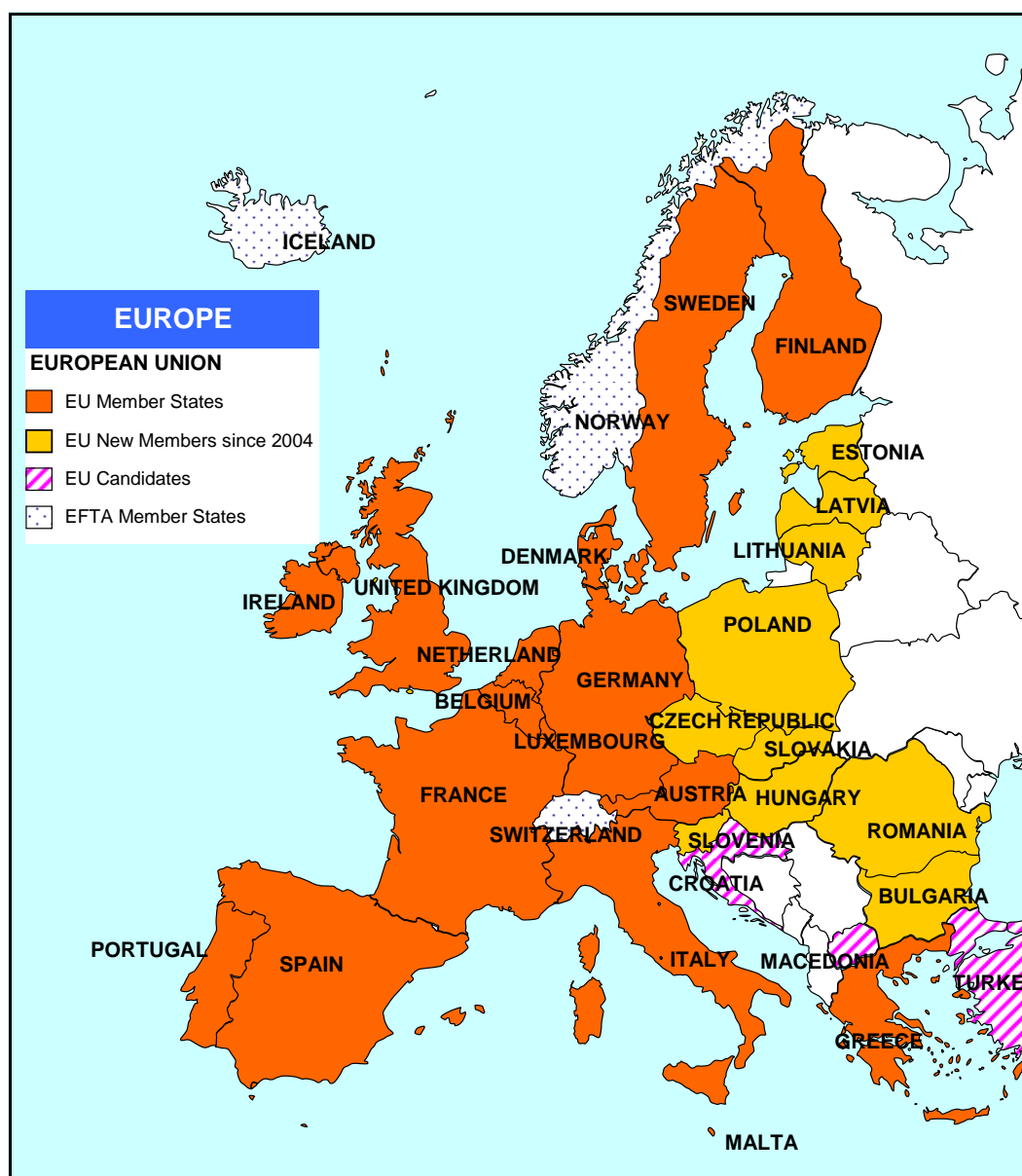


2012年9月19日 全13頁

欧州経済アップデート (2012.9)

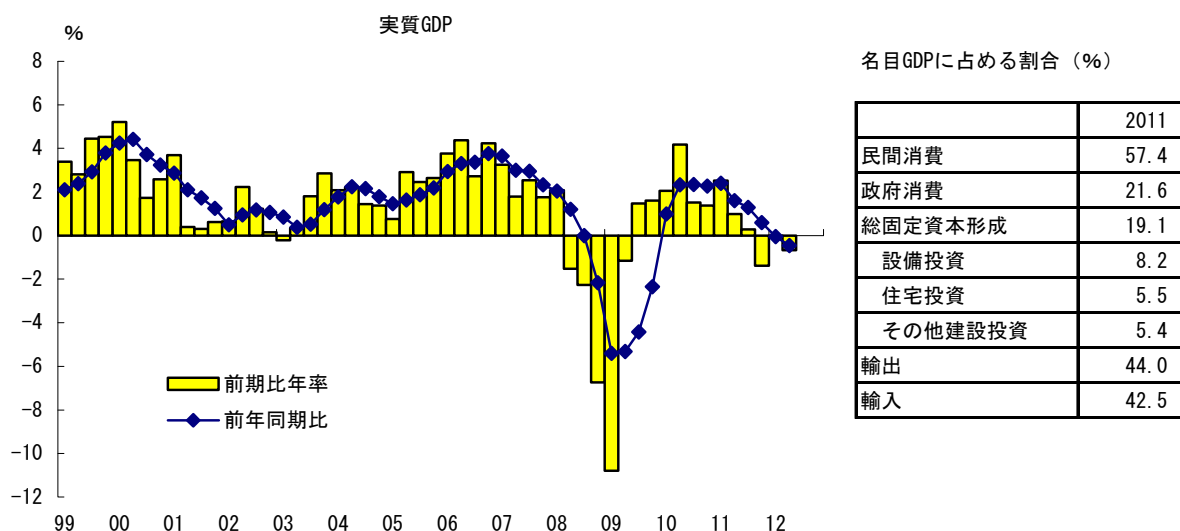
経済調査部
山崎 加津子
矢澤 朋子



出所：大和総研作成

ユーロ圏 GDP

- 12年Q2のGDP成長率（確報値）は前期比-0.2%
- 需要項目別では引き続き、個人消費と総固定資本形成が足を引っ張っている
- 輸入はQ1の前期比-0.2%から同+0.9%に転換するも、前期比寄与度では純輸出が成長率押し上げに貢献



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2
実質GDP	-2.8	-0.3	0.4	0.4	0.5	1.0	0.4	0.3	0.6	0.2	0.1	-0.3	0.0	-0.2
個人消費	-0.5	0.0	0.0	0.4	0.2	0.2	0.3	0.5	0.0	-0.4	0.2	-0.5	-0.2	-0.2
政府消費	0.7	0.6	0.5	0.6	-0.3	0.1	0.3	-0.1	-0.2	0.0	-0.2	0.0	0.2	0.1
総固定資本形成	-6.5	-3.0	-0.7	-0.6	-0.1	1.9	0.2	-0.6	2.0	-0.2	-0.4	-0.5	-1.3	-0.8
設備投資	-11.8	-3.0	0.6	0.6	2.4	2.7	1.4	1.1	1.6	0.7	0.2	-0.9	-1.8	-0.8
住宅投資	-3.6	-3.4	-2.1	-1.5	-0.4	2.1	-0.6	-1.8	2.7	-0.6	-0.6	-0.2	0.1	-0.9
その他建設投資	-1.8	-2.6	-0.9	-1.5	-3.1	0.6	-0.7	-2.1	1.8	-1.1	-1.0	-0.2	-2.1	-0.8
輸出	-8.6	-0.6	2.7	2.3	2.8	4.5	1.9	2.0	1.5	0.6	1.5	-0.2	0.7	1.3
輸入	-6.8	-2.7	3.0	1.1	3.2	4.0	1.4	1.7	1.1	0.2	0.5	-1.4	-0.2	0.9

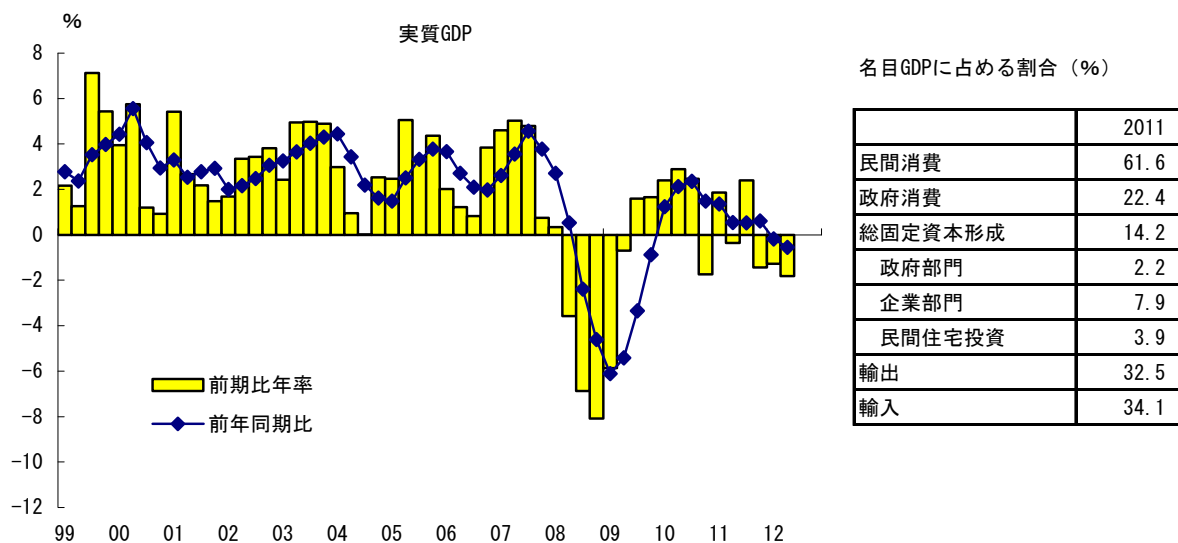
ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2
実質GDP	-2.81	-0.29	0.37	0.40	0.51	1.03	0.38	0.34	0.63	0.25	0.07	-0.35	-0.02	-0.17
個人消費	-0.30	-0.01	0.00	0.26	0.14	0.12	0.15	0.26	-0.01	-0.25	0.10	-0.30	-0.11	-0.11
政府消費	0.15	0.14	0.12	0.14	-0.07	0.03	0.06	-0.02	-0.04	0.01	-0.05	0.00	0.04	0.03
総固定資本形成	-1.35	-0.59	-0.13	-0.12	-0.01	0.36	0.04	-0.12	0.37	-0.04	-0.07	-0.10	-0.25	-0.16
設備投資	-1.08	-0.24	0.05	0.05	0.19	0.22	0.12	0.09	0.13	0.06	0.01	-0.08	-0.15	-0.07
住宅投資	-0.21	-0.20	-0.12	-0.08	-0.02	0.11	-0.04	-0.10	0.14	-0.03	-0.03	-0.01	0.00	-0.05
その他建設投資	-0.10	-0.15	-0.05	-0.08	-0.17	0.03	-0.04	-0.11	0.09	-0.06	-0.05	-0.01	-0.10	-0.04
在庫変動	-0.55	-0.63	0.46	-0.34	0.58	0.30	-0.10	0.06	0.14	0.35	-0.34	-0.46	-0.11	-0.15
輸出	-3.47	-0.23	1.03	0.89	1.08	1.80	0.81	0.83	0.63	0.26	0.65	-0.07	0.30	0.60
輸入	2.67	1.02	-1.09	-0.40	-1.22	-1.56	-0.57	-0.67	-0.44	-0.09	-0.21	0.58	0.09	-0.36
純輸出	-0.80	0.79	-0.06	0.48	-0.14	0.23	0.24	0.17	0.19	0.18	0.44	0.51	0.39	0.24

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 GDP

- 12年Q2のGDP成長率（確報値）は前期比-0.5%と速報値の-0.7%から上方修正
- 総固定資本形成は前期比-3.2%と09年Q2以来の大幅なマイナス
- 前期比寄与度では在庫が+1.19%と大幅なプラスであった一方、輸入増加により純輸出が-0.98%と大幅なマイナスとなった



英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2
実質GDP	-1.5	-0.2	0.4	0.4	0.6	0.7	0.6	-0.4	0.5	-0.1	0.6	-0.4	-0.3	-0.5
個人消費	-0.3	-1.3	0.5	1.0	0.0	0.9	-0.2	0.3	-0.8	-0.6	-0.7	0.5	-0.1	-0.4
政府消費	-1.0	0.7	0.7	0.5	-0.2	0.1	-0.7	-0.1	0.1	0.4	-0.1	0.8	1.9	0.0
総固定資本形成	-6.1	-3.4	0.4	0.3	5.1	-2.7	2.8	-1.7	-0.8	-0.1	0.6	-0.6	1.9	-3.2
政府部門	15.7	-15.1	11.8	2.7	12.5	-14.4	0.1	0.4	16.4	-28.3	3.3	-9.6	0.4	-
企業部門	-4.6	-5.4	-4.6	-2.0	8.0	-5.8	3.6	-0.5	-7.2	11.2	2.1	-0.8	1.9	-1.5
民間住宅投資	-22.1	11.6	1.7	2.7	-1.8	12.4	3.2	-4.8	0.6	0.4	-3.7	4.9	4.2	-
輸出	-6.0	-1.0	1.4	2.7	-0.4	4.0	0.9	3.3	1.7	-3.0	0.7	3.1	-1.7	-1.7
輸入	-6.6	-1.1	-0.2	3.4	2.0	2.9	2.1	1.5	-2.2	-0.8	0.2	1.6	-0.3	1.4

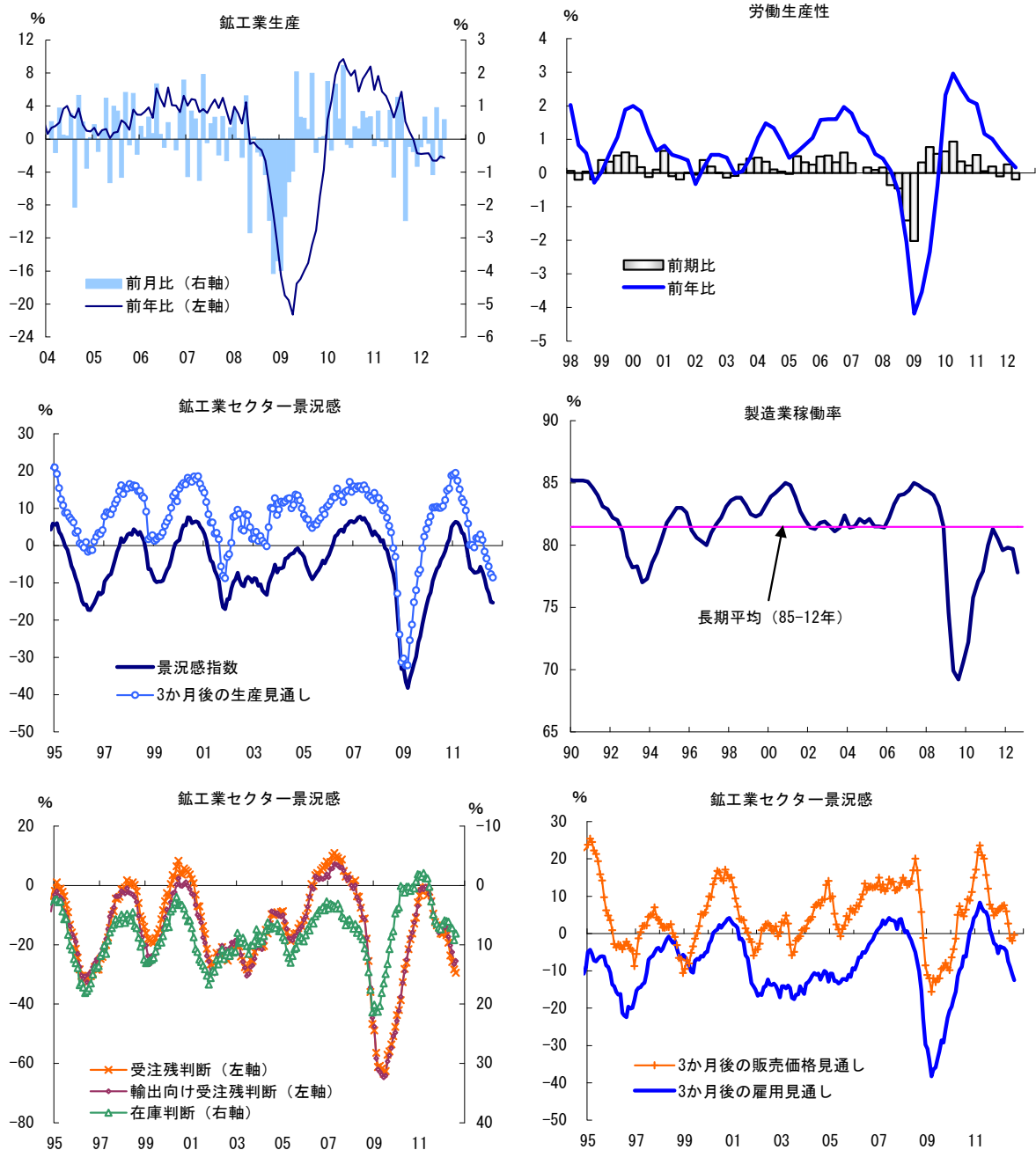
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2
実質GDP	-1.50	-0.17	0.40	0.41	0.59	0.71	0.61	-0.43	0.46	-0.09	0.59	-0.36	-0.32	-0.46
個人消費	-0.17	-0.82	0.31	0.60	0.02	0.54	-0.13	0.17	-0.50	-0.34	-0.41	0.27	-0.06	-0.25
政府消費	-0.23	0.17	0.17	0.11	-0.04	0.03	-0.17	-0.02	0.01	0.10	-0.03	0.18	0.44	-0.01
総固定資本形成	-0.98	-0.51	0.06	0.04	0.76	-0.41	0.41	-0.26	-0.13	-0.02	0.09	-0.08	0.29	-0.48
政府部門	0.38	-0.43	0.29	0.07	0.34	-0.44	0.00	0.01	0.43	-0.86	0.07	-0.21	0.01	-
企業部門	-0.42	-0.48	-0.38	-0.16	0.62	-0.48	0.28	-0.04	-0.57	0.82	0.18	-0.07	0.16	-0.13
民間住宅投資	-0.94	0.39	0.06	0.10	-0.07	0.47	0.14	-0.21	0.02	0.02	-0.15	0.19	0.18	-
在庫変動	-0.02	0.94	-0.46	0.24	0.32	0.23	0.84	-0.86	-0.22	0.78	0.81	-1.18	-0.59	1.19
輸出	-1.81	-0.30	0.40	0.77	-0.13	1.16	0.27	0.99	0.52	-0.94	0.21	0.96	-0.54	-0.52
輸入	2.11	0.33	0.05	-1.02	-0.61	-0.90	-0.66	-0.49	0.73	0.26	-0.07	-0.51	0.11	-0.46
純輸出	0.30	0.03	0.46	-0.26	-0.74	0.25	-0.39	0.50	1.25	-0.69	0.14	0.44	-0.43	-0.98

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 7月の鉱工業生産は前月比+0.6%、前年比-2.3%
- 8月の鉱工業セクター景況感は前月から悪化し、引き続き2009年12月以来の低水準
- Q2の労働生産性は前年比では+0.16%とかなりプラスを維持するも、前期比では-0.19%に



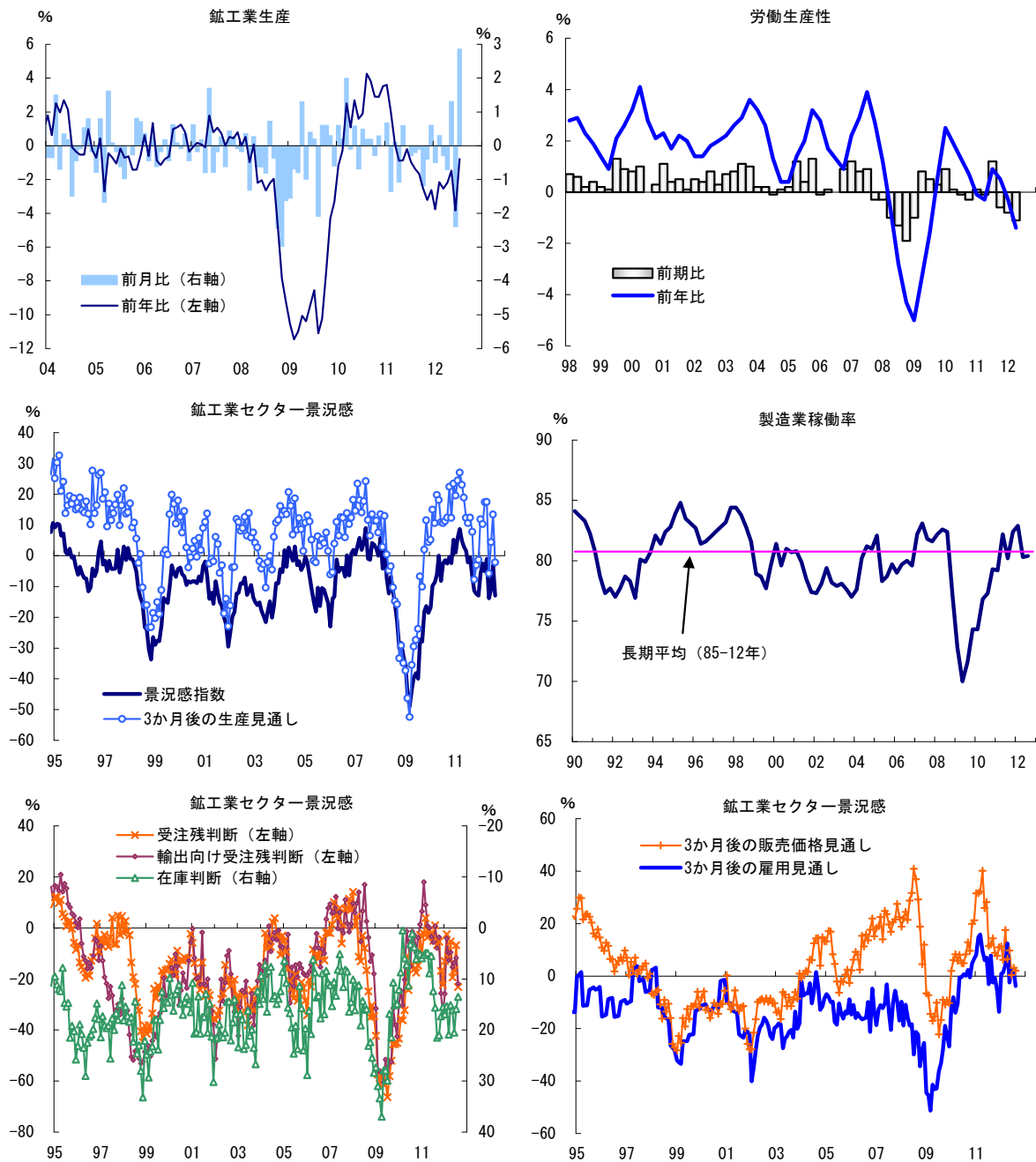
注1：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

注2：7月号まで掲載していた新規受注統計はEurostatがデータ収集を4月で止めたため削除

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 7月の鉱工業生産は前月比+2.9%と、女王在位60周年を記念した祝日で営業日が1日少なかった前月（同-2.5%）から急反発。前年比では-0.8%
- 8月の鉱工業セクター景況感は前月比で大幅な悪化
- Q2の労働生産性は前期比-1.1%。前年比は-1.4%となり、09年Q3以来の水準まで低下



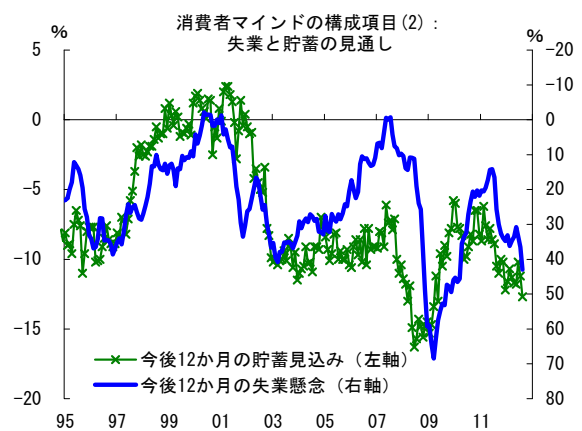
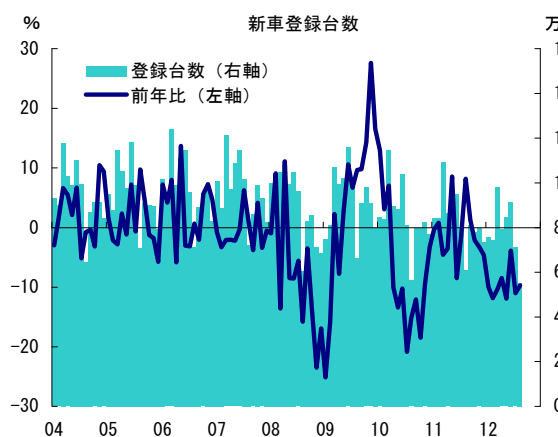
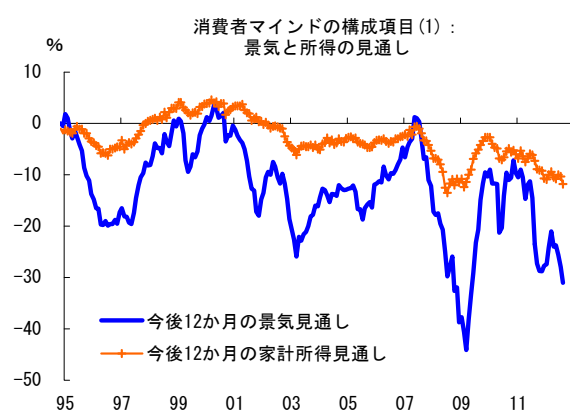
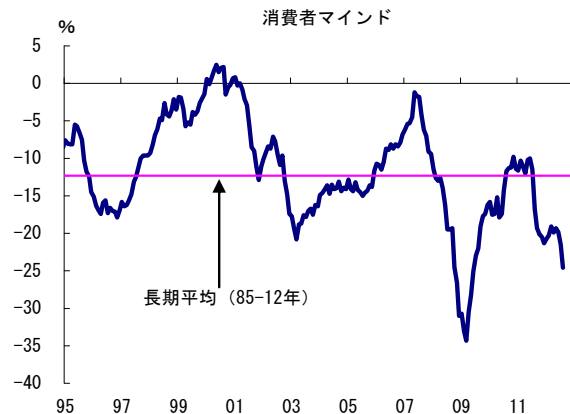
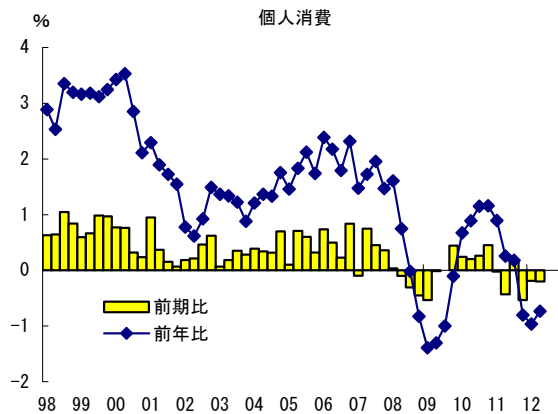
注1：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

注2：7月号まで掲載していた新規受注統計はEurostatがデータ収集を4月で止めたため削除

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- Q2の個人消費は前期比-0.2%と前期と同様の落ち込み。前年比では-0.7%
- 8月の消費者マインドは一段と悪化し、2009年6月以来の低水準に
- 新車登録台数は、7月71万1千台（前年比-11.0%）、8月55万1千台（同-9.7%）。6月の持ち直しから再び失速

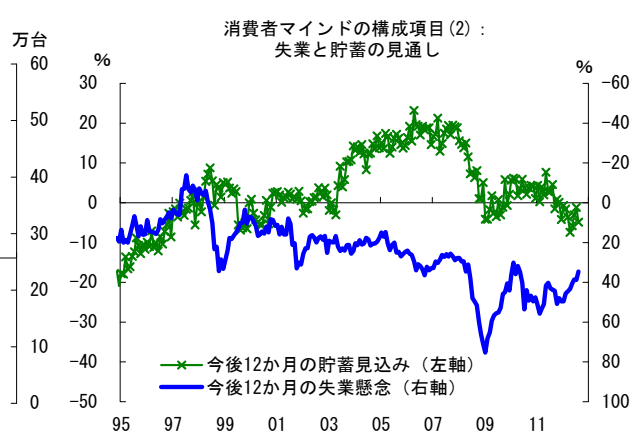
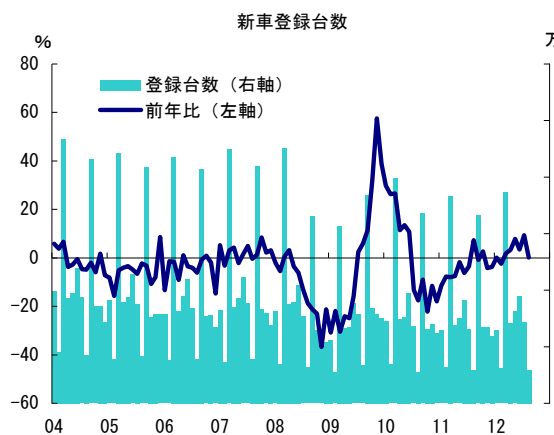
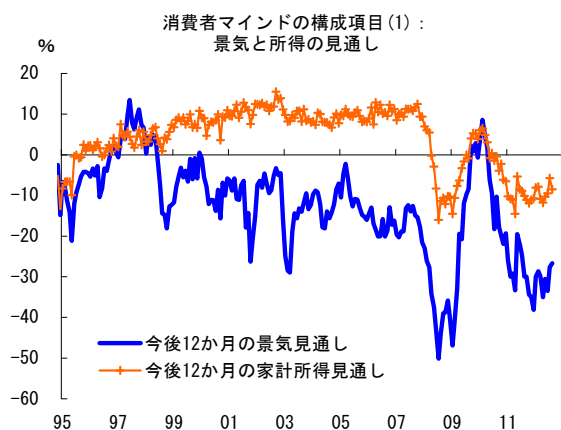
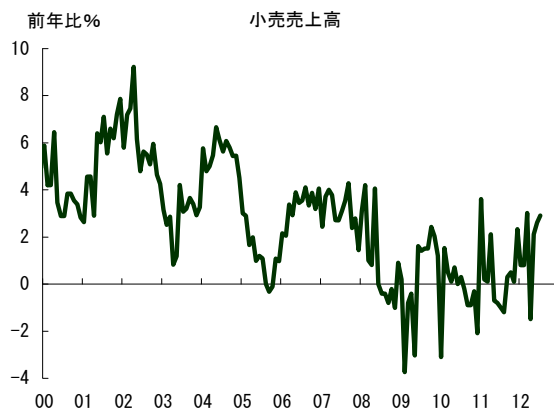
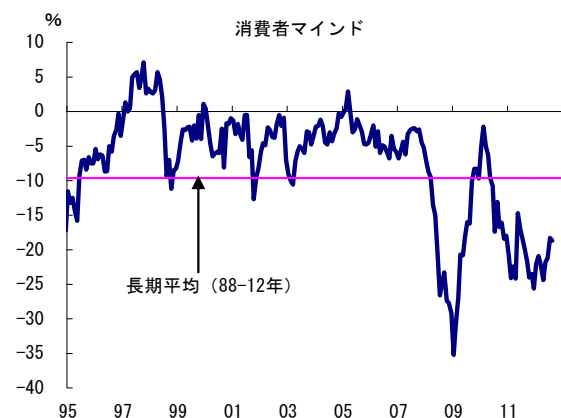
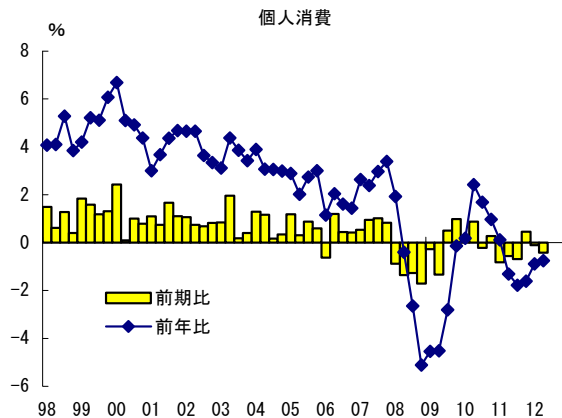


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- Q2の個人消費は前期比-0.4%となり、2四半期連続でマイナス幅が拡大。前年比は-0.8%
- 8月の消費者マインドは前月からやや悪化し、改善傾向は3か月でストップ
- 新車登録台数は、7月14万4千台（前年比+9.3%）、8月5万9千台（同+0.1%）。8月はかろうじて前年割れを回避するも、2010年10月からの緩やかな増加トレンドに歯止め

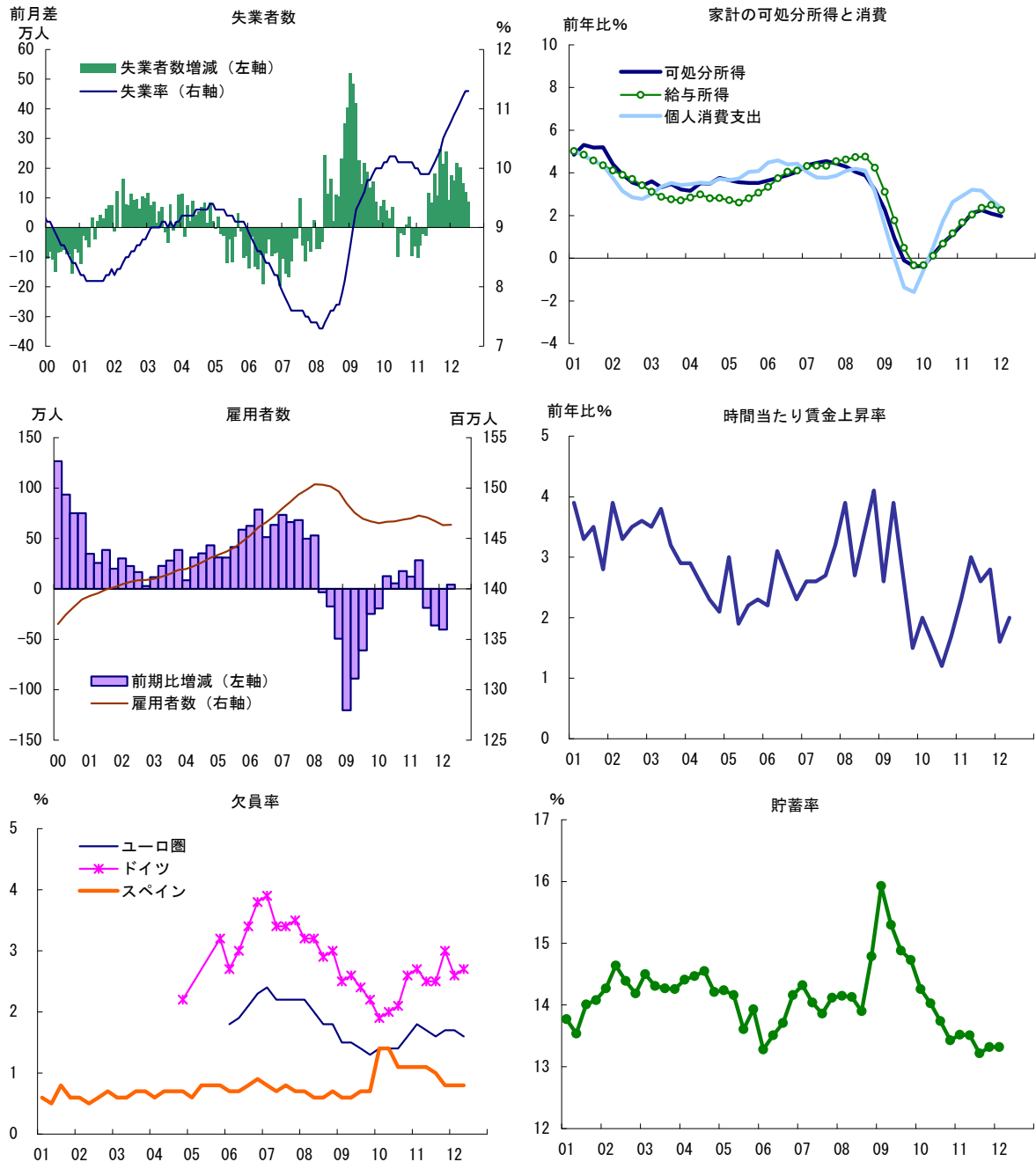


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用・所得

- 7月の失業率は11.3%で、ユーロ導入以来の最高水準で高止まり
- Q2の雇用者数は前期比+4万3千人となり、4四半期ぶりのプラスとなった
- Q2の時間当たり賃金上昇率は前年比+2.0%とQ1の同+1.6%から上昇

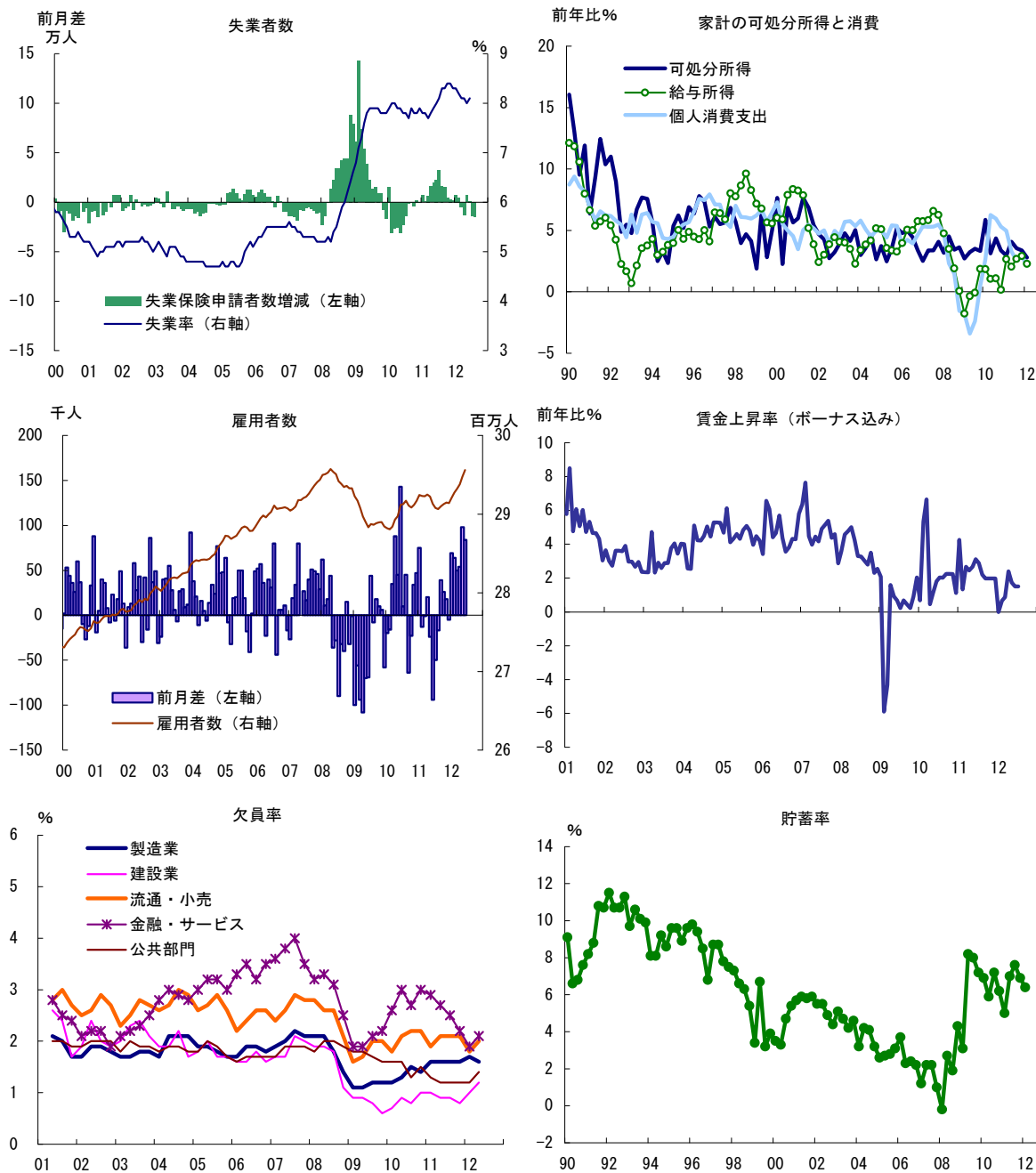


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用・所得

- 5-7月の失業率は8.1%で、4-6月の8.0%よりやや悪化
- 5-7月の雇用者数は4-6月と比べて+8万4千人と大幅な増加。オリンピック効果により、非常勤雇用者数は1992年の統計開始以来最大に
- 7月の賃金上昇率は前年比+1.5%と6月と同水準

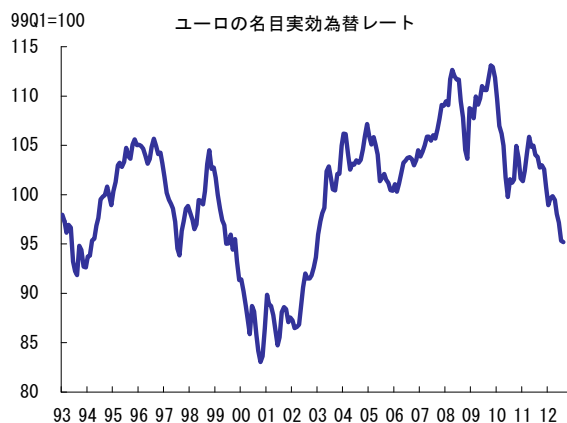
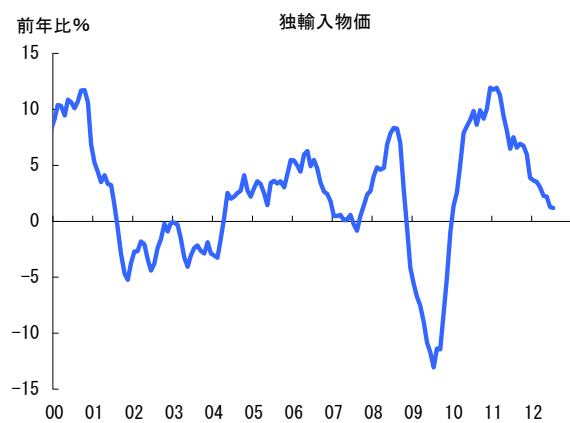
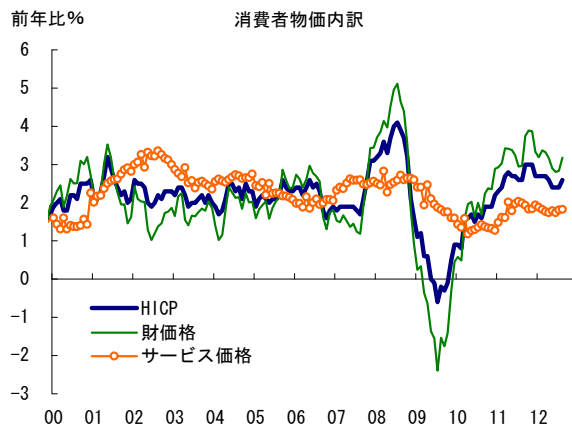
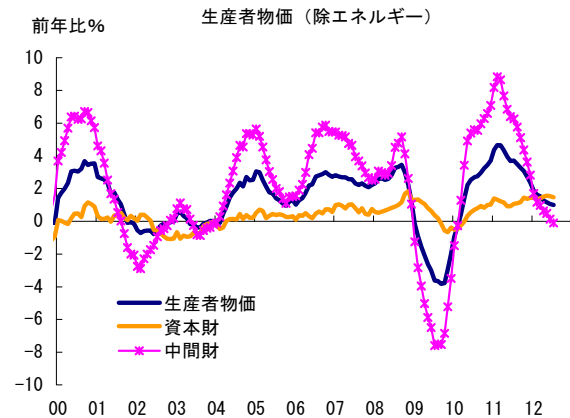
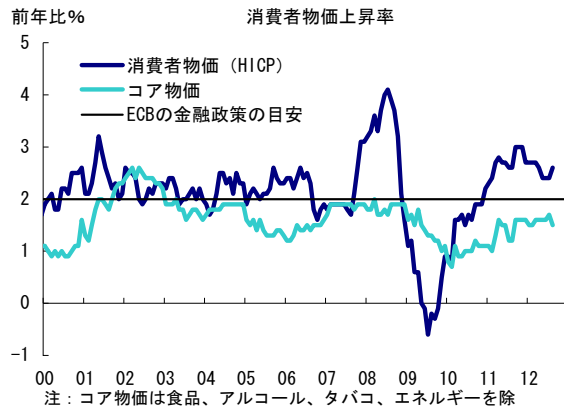


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

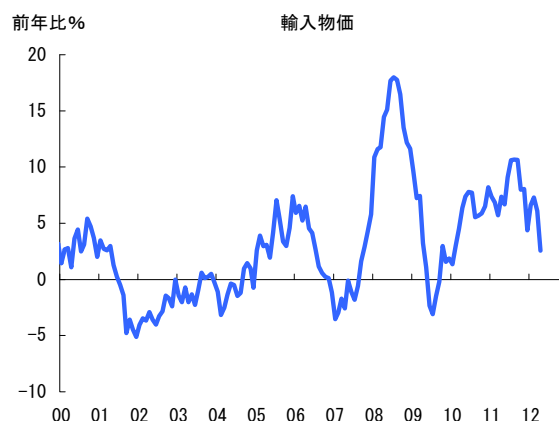
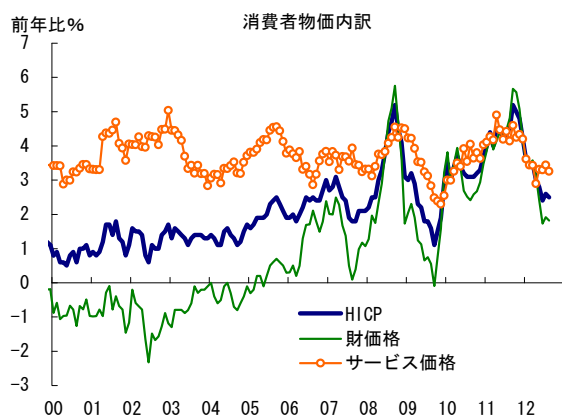
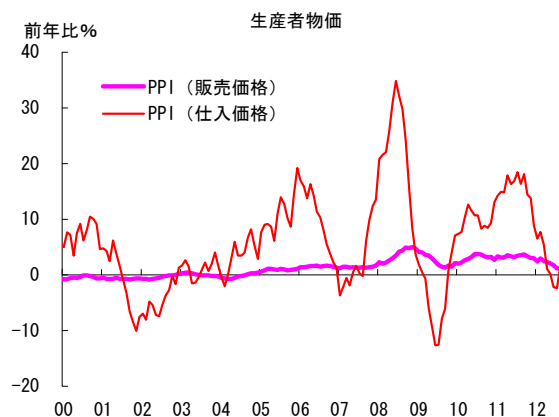
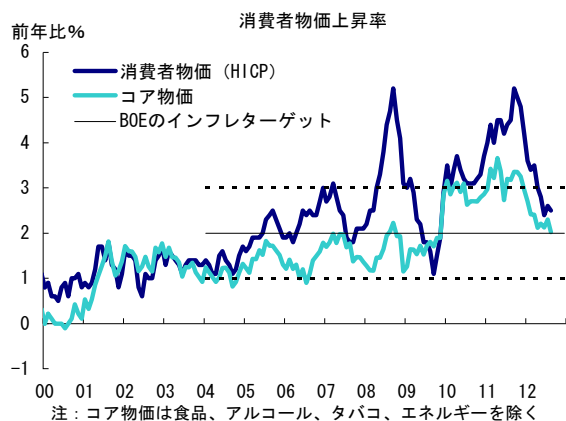
- 8月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.6%と2011年8月以来1年ぶりに伸び加速
- 7月の生産者物価は前年比+1.0%。中間財は2010年2月以来の前年割れ
- 原油価格（北海ブレント）は8月に前月比+10.3%と急上昇



出所：Eurostat、ECB、ドイツ連銀データより大和総研作成

英国 物価

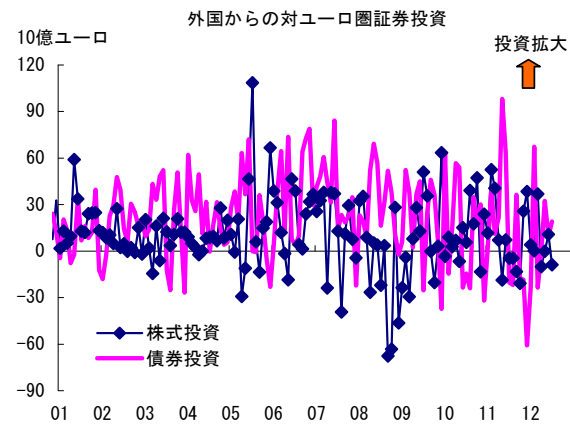
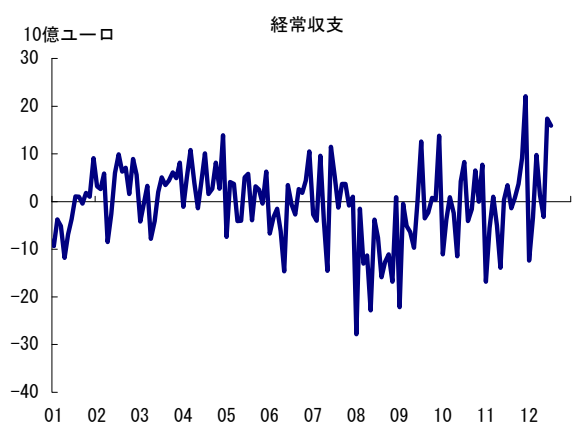
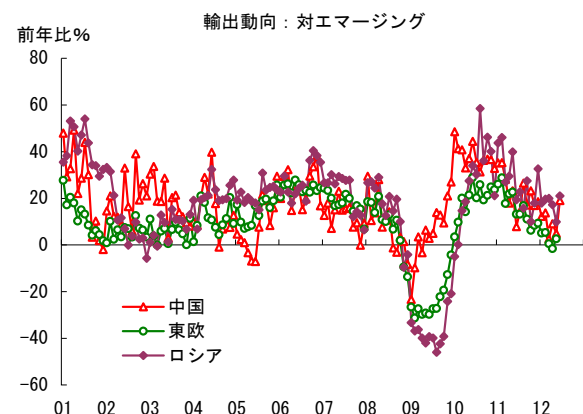
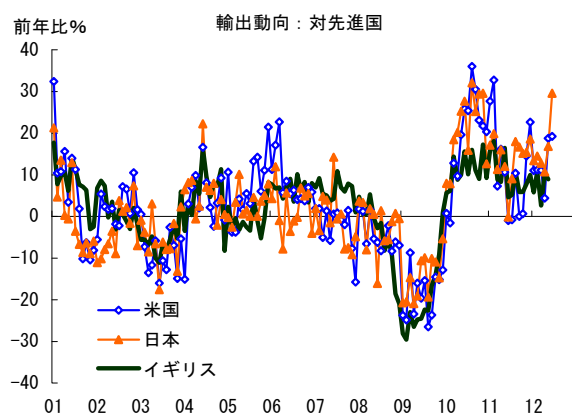
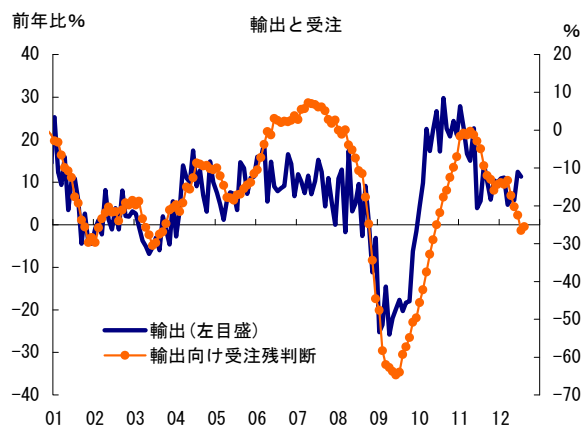
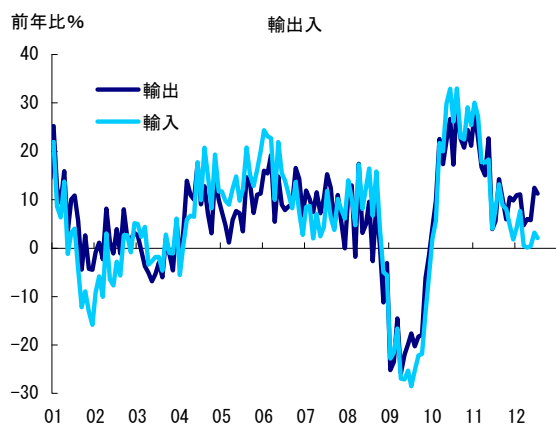
- 8月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.5%と前月からやや伸び率鈍化
- 8月の生産者物価上昇率は、仕入価格が前年比+1.4%と3か月ぶりにプラス圏へ
- 8月のポンドの名目実効為替レートは7月とほぼ変わらず



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

- 7月の輸出は前年比+11.3%、輸入は同+2.1%
- 相手国別の輸出は、日本向けが2010年11月以来の大幅な伸びを記録。中国及びロシア向けは前月から大幅に伸び率が拡大。東欧向けは前年割れを回避
- 7月の経常収支は159億ユーロと前月に引き続き大幅な黒字

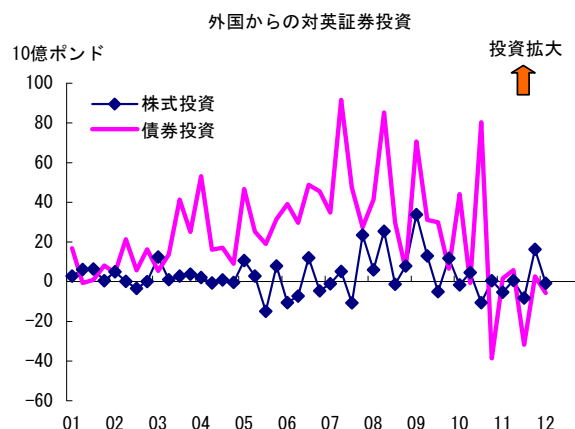
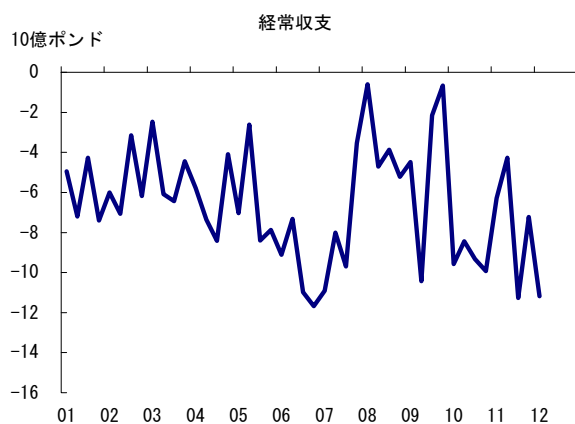
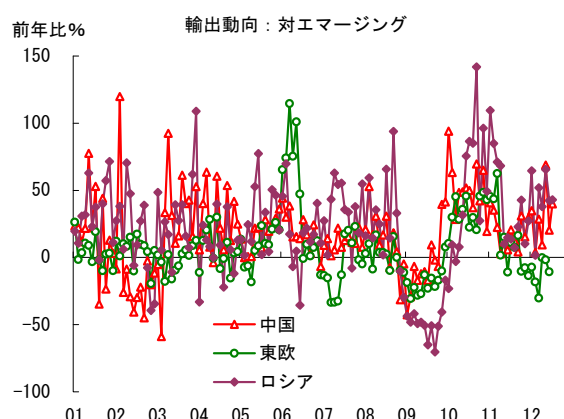
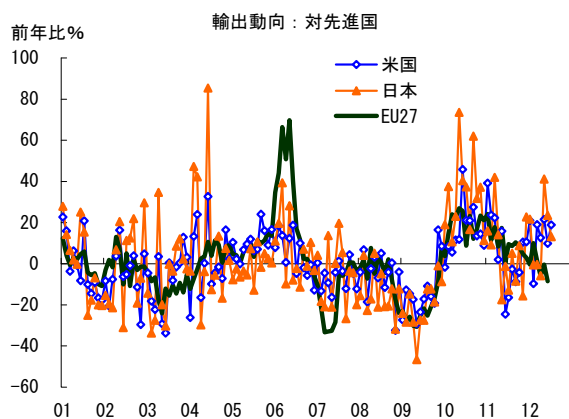
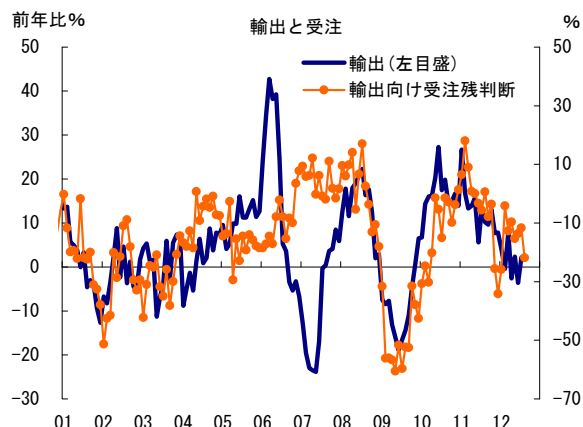
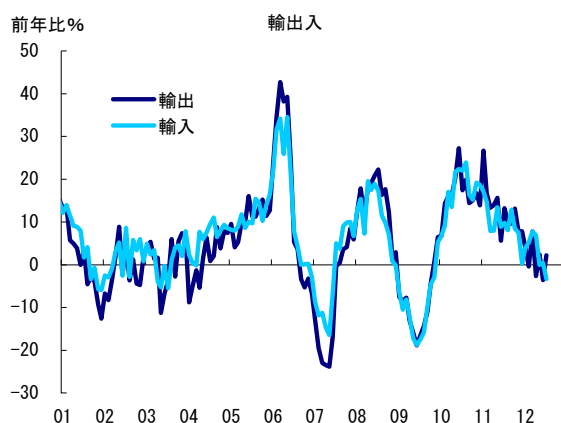


注：7月号まで掲載していた輸出向け受注はEurostatがデータ収集を4月で止めたため、輸出向け受注残判断（サーベイ）に差し替え

出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 7月の輸出は前年比+2.2%。輸入は同-3.3%となり2009年11月以来の前年割れ
- 8月の輸出向け受注残判断は、前年比-21.8%と前月から大幅に悪化
- 相手国別輸出では引き続き欧州向けが不振で、EU27向けが3か月、東欧向けが9か月連続の前年割れ



注：7月号まで掲載していた輸出向け受注はEurostatがデータ収集を4月で止めたため、輸出向け受注残判断（サーベイ）に差し替え

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成